

<参加費・懇親会費のご案内>

関東部会参加費、懇親会費は次の通りとなっております。

参加費 ￥2,000

懇親会費 ￥4,000(当日 ￥5,000)

本部会にご参加なさる先生方は、同封の郵便振込用紙の所定欄に必要事項をご記入の上、6月20日(水)までにお振り込みください。

振込先口座

口座記号番号:00270-3-88489

加入者名:日本簿記学会第34回関東部会
準備委員会

その他の金融機関から振り込まれる場合は、次の内容をご指定ください。

店名:098 店番:098

普通預金 口座番号:3678389

会場、印刷物等の準備の都合上、期限までの振込をお願いいたします。大会参加費の振り込みをもちまして、大会参加の手续といたします。なお、念のため、振込金領収書(またはその写し)を部会当日にご持参くださいますようお願い申し上げます。

参加取消による返金をご容赦くださいますようお願い申し上げます。

大会会場には駐車場がありません。お車でのご来場はご遠慮ください。

大学までのアクセス及びキャンパスマップ
<https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/campus/komazawa.html>

<キャンパスマップ>



午後2時までは、駒澤大学北門より入校できます。午後2時から午後7時までは、北門は退校者のみ利用できます。午後2時以降の来校の方、午後7時以降の退校の方は正門をご利用ください。

日本簿記学会 第34回関東部会

2018年6月30日(土)

日本簿記学会第34回関東部会準備委員会
〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1
駒澤大学経営学部 桑原研究室内
E-mail kuwabara@komazawa-u.ac.jp
FAX 03-3418-9443(研究室)

ご挨拶

拝啓

会員の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

今回で 34 回を迎えます日本簿記学会関東部会を駒澤大学で開催できますこと、まことに光栄に存じます。

さて、今回の部会開催にあたり、記念講演として笠井昭次先生には「計算対象の論理の重要性—仕訳を手掛かりに」と題するご講演をお引き受けいただきました。また、これとは別に、お一人の自由論題報告をはさんで、昨年逝去されました井尻雄士先生を偲んで特別企画を設定することにいたしました。お二人に登壇していただきますが、まず陣内良昭先生には「井尻会計理論から受け継ぐもの」と題してお話しいただきます。さらに、その企画の趣旨に鑑みて、特例ではございますが、準備委員長自ら「3式簿記への招待」と題するお話をさせていただくことにしました。この点、ご理解とご了解いただければ幸いに存じます。

なお、本部会の会場は、懇親会もふくめ、この4月にオープンしたばかりの駒澤大学 130 周年記念棟(種月館:通称3号館)で行います。

会員皆様の多数のご参加を、準備委員一同、心よりお待ちしております。

敬具

2018 年 5 月吉日

日本簿記学会第 34 回関東部会準備委員会

委員長 石川 純治

委員 片桐 伸夫

桑原 正行

河合由佳理

部会プログラム(6月30日(土))

参加者受付 12:30~ 3号館(種月館) 207教室前 会員控室 203教室
学会賞審査委員会 10:30~11:30 3号館 8階 805教室 理事会 11:30~13:00 3号館 8階 806教室
記念講演 13:30~14:30 3号館 2階 207教室 司会 上野 清貴氏(中央大学) 笠井 昭次氏(慶應義塾大学名誉教授) 「計算対象の論理の重要性—仕訳を手掛かりに」 (休憩20分)
自由論題報告 14:50~15:30 (報告30分、コメント・質疑応答10分) 3号館 2階 207教室 司会 成川 正晃氏(東北工業大学) 川崎 定昭氏(公認会計士・税理士) 「会計基準の国際化に対応した複式簿記教育に関する一考察—複式簿記の倫理性」 (休憩10分)
特別企画:井尻雄士先生を偲んで 15:40~17:45 3号館 2階 207教室 司会 梅原 秀継氏(明治大学) 陣内 良昭氏(東京経済大学) 15:40~16:40 「井尻会計理論から受け継ぐもの」 石川 純治氏(駒澤大学) 16:45~17:45 「3式簿記への招待—複式簿記の相対化」
18:00~20:00 懇親会 3号館 1階 駒膳2

<駒澤大学へのアクセス>

(1)田園都市線

最寄り駅は駒澤大学駅です。駒沢公園口出口から徒歩約 10 分かかります。

